

箕面市立中学校における教育課程特例校の取り組みについて

【特別の教育課程の内容】

1. 特別の教育課程の概要

「英語コミュニケーション科」の時間を以下のように教育課程に位置づける。

中学校 1～3 学年の総合的な学習の時間から年間 30 時間削減し、「英語コミュニケーション科」の授業時数に充てる。

【中学校 1～3 年生】

英語コミュニケーション科・・・年間 30 時間（特別の教育課程により実施）

2. 学校または地域の特色を生かした特別の教育課程を編成して教育を実施する必要性

本市では、市立小中学校の全学年で、毎日英語の学習を実施している。中学校では、年間 140 時間（週 4 時間）の外国語科（英語）に加えて、英語コミュニケーション科を週に 1 時間設定することで、毎日英語に触れられる環境作りを行うことができている。その結果、中学 3 年生の 7 割以上が英検 3 級相当以上の英語力を身につけることができた。

今後も、特別の教育課程を実施することで、9 年間を通して子どもたちが毎日英語に触れられる環境作りを行っていく。